



キャリア教育講演会「夢に向かって」 ～平成 12 年度・高校野球春夏連覇 島袋洋奨氏を招いて～

11 月 11 日(水)、「総合的な学習の時間」のキャリア教育として 6 年生を対象に講演会を行いました。講師は、平成 12 年度の甲子園で春夏連覇の偉業をなした興南高校の当時投手だった島袋洋奨さん。「夢に向かって」と題し、目標の立て方、向き合い方を語って頂きました。

自分が小学生の頃を振り返ると、勉強は苦手（平均点は取っていた）、遊びは大得意だったけど、共通点としてどちらも「一生懸命」取り組んでいた。その頃から甲子園に出場し、そのあとプロ野球選手になることが夢だったため、夢に近い高校を選んだ。そこで出会ったのが指導者としての我喜屋監督。その監督から教わったことは、①当たり前のできる人になりなさい。道にゴミが捨てられていたら拾う、靴は並べて置くなど当たり前のできる人に…。②思いやりの心を持つ人になりなさい。いつも自分達の次の人のことを考えなさいと教わった。そして、高校 2 年生の時に甲子園に出場できたが一回戦負け。その時の相手チームのインタビューで「島袋投手は体力がないので、後半持たないだろうと予想していた」と言われ、とても悔しい思いをした。そこで、勝つために自分で考えたことは、体力をつけるための投げ込み、走り込み。自分で決めたことをやり続け、「甲子園で勝ちたい、プロ野球選手になりたい」と頑張った。その結果、甲子園で春夏連覇（史上 6 校目）を達成した。優勝後、沖縄に帰ってきて気づいたことがある。いろんな方から、「感動をありがとう」「元気をもらった」という言葉を頂いた。「頑張ることは周りを元気にする」と感じた。夢に向かって進むためには、まず、今の自分を知って、何をすべきか考え、目標を立てること。途中でじけそうになった時は、「なんのためにやるんだ」と自分に問うこと。最後に「顔晴っていきましょう」、顔が晴れる、笑顔で頑張っていきましょう。



島袋氏の好きな言葉は「初志貫徹」。今は指導者、体育教師を目指して教師免許を取るため頑張っているお話もして下さり、まさしく、「夢に向かって」の講演会でした。講演会の後は、キャッチボールするなどの交流もあり、有意義な時間を過ごした 6 年生でした。

第 2 回「ふれあい週間」

6 日(金)～11 日(水)までは、今年 2 回目の「ふれあい週間」。学校のことや家での過ごし方について、担任とおしゃべり(面談)しました。「先生とおしゃべりができてウキウキする～」と嬉しそうな子ども達。子どもとの信頼関係づくりにかします。



グループ面談



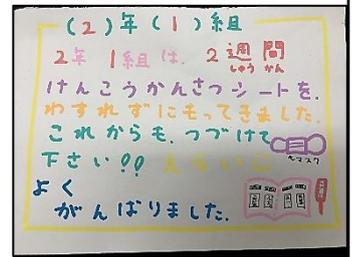
個人面談

児童朝会「保健委員会」

保健委員会が企画した「めざせ！健康観察シートわすれゼロ週間(10/26～11/6)」。11 日(水)の児童朝会では 0(ゼロ)を達成したクラスに、保健委員会特製の賞状が授与されました。2の1、4の2、4の3、5の1、6の1、6の2、6の3の 7 クラスです。



保健委員会



(2)年(1)組
 2年1組は、2週間
 けんこうかんさつシートを
 わすれずにもってきました。
 これからも、つけて
 下さい!!
 よく
 がんばりました。